



達、モニタリング、ITへの対応)が適切に整備・運用されている状況をめざします。

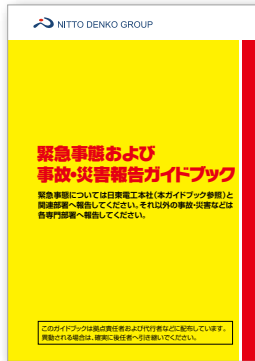
### リスクマネジメント

グローバルの視野で経営や事業活動に影響を及ぼすリスクを抽出し、優先順位をつけて、予防・回避・対策・転化などの措置を講じています。(参照：P14-15 有価証券報告書記載の事業等のリスク情報)

さらに、次の取り組みも行っています。

### 緊急事態の通報システムと支援体制

大災害や重大事故など緊急事態が発生した場合、即座に経営トップに通報するシステムがあります。この通報を受けたトップの判断により、直ちに災害対策本部が設置され、被害を受けたグループ会社・拠点を、グループ全体の力で支援します。



緊急時の通報先を明記したガイドブック

### 事業継続計画

東日本大震災での経験をもとに、「人命尊重」「2次災害防止」「製品の供給責任」「地域への支援」を基本方針にした「事業継続マニュアル(地震編)」を2011年9月に改定しました。

これをベースに、2013年2月には、2つの拠点で連携した地震対応訓練を初めて実施しました。事前に情報を与えずに、想定される地震および関連事故に対して、当事者がどのような行動をとるかなどを検証したものです。いくつかの課題が明らかになり、対策本部としてのチームワークも強化されました。

今後も災害対応訓練を継続的にを行い、問題点を改善しながら、事業継続計画のレベルアップを図ります。



地震対応訓練の様子

### [Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index]に採用される

日東電工は2012年、世界の代表的な社会的責任投資指標である[Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index]の対象銘柄として、初めて採用されました。



[Dow Jones Sustainability Index]は、経済・環境・社会の3つの側面から世界の企業を評価しており、企業の社会的責任(CSR)に関心を持つ投資家の重要な選択基準の一つとなっています。

